

ざまっと通信

68

報告

学びのフリースペース 登録団体が知識と技術を指南

学びのフリースペースでは当センターの登録団体が講師となり、フリースペースで市民向け講座を行います。講座に関わることで団体のスキルアップを目的としており、6月から8月にかけて次の2講座を開催し、団体が活動を通して培った知識や技術を市民に伝授しました。

いけばな体験～基本と応用～

講師：いけばな草月 むらさき&パープル



とき：①6月4日(水)、7月2日(水)
②6月14日(土)、7月12日(土)
各2回(計4回)
参加者：14人

いけばなの基本と応用について、2回に分けて学ぶ講座を開催しました。実際に花や葉物をいける体験を行いました。伝統文化への理解を深める機会となりました。

～参加者の声～

- ・いけばなの世界に触れられてよかった。
- ・鑑賞タイムも楽しかった。



とき：8月6日、13日、20日、27日(水)全4回
参加者：12人

はじめての健康麻雀

講師：シニア健康麻雀クラブ・座間

今年度で3回目の開催となりましたが、定員を大きく上回る申し込みがありました。「初めてで不安…」といった声も聞かれましたが、講座がはじまるとどの卓も笑顔と活気にあふれ、楽しみながら頭と心を動かす講座となりました。

活動資金の獲得に向けて 助成金に関する説明会を開催

団体の活動を継続、発展させていくためには、活動資金の確保が欠かせません。その手段のひとつとして助成金や補助金の活用があります。サポートセンターでは、次のふたつの説明会を開催しました。

日本郵便年賀寄付金助成説明会



と き：6月28日(土)10:00~12:00
ところ：座間市民活動サポートセンター
参加者：6団体7名

日本郵便株式会社の担当者から事業の概要と、公募から採択までの流れについて具体的な説明がありました。また、助成する側の視点から審査する上でのポイントも示され、申請書を作成する際のヒントが得られました。申請に意欲を見せる団体もあり、内容の濃い説明会となりました。

基金 21 助成金説明会・個別相談会



と き：7月26日(土)10:00~12:00
ところ：座間市民活動サポートセンター
参加者：説明会：11団体12名 個人1名
個別相談会：2団体2名 個人1名

かながわ県民活動サポートセンター基金事業課の担当者による説明会と個別相談会を開催しました。説明会では、活動補助金と活動奨励賞の概要説明の後、申請書の書き方のコツをわかりやすく教えていただきました。様々な質疑も交わされ資金獲得への熱意が伺えました。ぜひ助成金申請に役立ててほしいと思います。

～参加者の声～

- ・分かりやすい説明で良かった。
- ・知りたいことがつまった講座だった。
- ・ぜひ応募したいと思った。

団体紹介

NPO 法人 ロングタイムレコーダーズ

文化・芸術



音楽や伝統文化の録音・撮影を通じ、価値ある記録を仮想的な「音のミュージアム」として未来に残しています。県内児童養護施設や高齢者施設でのコンサート、子ども向け野外録音イベント、YouTubeによる一般公開も展開。20~70代の音楽家や専門家が正会員として参加し、文化継承と記録保存に取り組んでいます。サポート会員や全世代に開かれた活動体制が特徴です。

詳細はこちら 

活動情報



日時 不定期
場所 座間市内を含む県内全域





7月10日(木)に令和6年度の事業結果報告会が行われました。実施団体と市の担当課が協働で行った事業をわかりやすく資料にまとめられ、報告していました。当センターではそれぞれの登録団体に事業の感想と今後について質問しました。

アートステージ

「支援が必要な人たちへのアートコミュニケーション事業」

担当課：生涯学習課



Q. 事業を行ってみてどうでしたか。

A. 多くの福祉施設や支援級の先生から、今まで顧みられなかった個性にスポットを当て、チャレンジする機会を提供

てくれた事を感謝されました。一人一人の笑顔が大きな原動力となり、かけがえのない絆ができた3年間でした。

Q. 今後の抱負を教えてください。

A. アートを通して誰もが笑顔でつながる街づくりを目指したい。そのためにも障がい者アーティストを応援する機会を提供し、障がい福祉部門、福祉施設、企業とさらに連携しながら、街ぐるみアール・ブリュット展を開催していきたい。

ざま子育て応援プロジェクト！

「子育てを健やかに行うための環境づくり事業」

担当課：こども家庭課



Q. 事業を行ってみてどうでしたか。

A. 開催した講座に参加してくれた受講者の93.7%が「知らない内容だった」と回答し、産後の身体について情報や相談

先が不足している現状に驚きました。適切なケアの必要性を改めて実感しました。

Q. 今後の抱負を教えてください。

A. 出産は病気ではないと言われますが、実際には交通事故にあったのと同じほどの負担が身体にかかるとも言われています。こうした身体への負担に対して十分なケアが受けられない現状を変えるために、今後は産後ケアの必要性を広く伝え、誰もが安心してサポートを受けられる社会づくりに貢献していきたい。

団体紹介



Dance Team LALA

文化・芸術

座間市を拠点に、子どもから大人までが楽しく活動するダンスチームです。ダンス技術の向上はもちろん、自分らしさや思いやりの心も大切にしています。年に一度の発表会や地域イベントにも多数出演し、地域を盛り上げています。笑顔あふれるレッスンで、仲間とともに成長しませんか？見学も受付中！お気軽にご連絡ください♪

詳細はこちら▼

活動情報



日時 (月)～(水)、(金)～(日) 17:00～21:00

場所 市内小学校、スカイアリーナ座間、サニープレイス座間等



事務局からのお知らせ

令和7年度「基盤強化支援事業」 支援団体が決定

座間市民活動サポートセンターを運営しているざま市民活動応援広場は、座間市との協働のまちづくりを推進するため、ざまっと基金を設置しています。



この基金を活用し、団体がしっかりと地に足をつけて、安定して運営・活動していく基盤づくりを支援するため「座間市民活動サポートセンター登録団体基盤強化支援事業」を実施しています。



厳正な審査・選考の結果、令和7年度は、「**美育・食育ボランティアの会**」に決定しました。

サポートセンター登録数・利用者数
2025年7月31日現在
登録団体数 : 164 団体
サイト「ざまっと」利用団体 : 119 団体
利用者数累計 : 1866 人
(2025年4月から)

今年もふるさとまつり会場で お待ちしております

11月9日(日)開催の第40回座間市民ふるさとまつり(会場:座間中学校校庭)にサポートセンターブースを開設します。

登録団体のチラシ配架、登録団体文字探しラリー、グッズ販売等を予定しています。

ぜひ、お気軽にお立ち寄りください。当日は、センターは休館となります。



つぶやき

転勤族の夫と結婚し、2、3年周期で引っ越しをしてきました。そして末っ子の出産をきっかけに退職し専業主婦になりました。7年ほど神奈川を離れていましたが座間に戻ってくることができ、ようやく2年が経ちました。たまたま知人の紹介がありこちらで仕事をさせていただくことになり、色々な縁を感じました。自宅のご近所の方、放課後子ども教室の先生や小・中学校の後輩に出会いました。新しいことを始めるといろいろな出会いがあるなと思いました。今は同じ家に3年半以上住むことを目標にしています。(笑) (す)

編集・発行

座間市民活動サポートセンター(運営:ざま市民活動応援広場)

開館時間 9:00~17:00

休館日 火曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日、12月29日~翌年1月3日

住所 〒252-8566 神奈川県座間市緑ヶ丘1-1-1 ふれあい会館1階(ざまコミュニティプラザ)

TEL : 046-255-0201

E-mail : ss-zama@feel.ocn.ne.jp

FAX : 046-255-3243

HP : <https://zamat.genki365.net/>

ざまりん



情報サイト「ざまっと」へ▶